

冬野菜を育てた3校で「収穫祭」を開催しました。

「福岡市農畜産物消費拡大推進協議会」では、児童と生産者との交流及び食育への理解を深めることを目的として5校の小学校で生産者の指導の下、野菜の栽培を実施しています。

今回、3校で収穫した野菜を生産者と食べる「収穫祭」を開催しましたので報告します。

◇「収穫祭」実施校

- 横手小学校・・・収穫した「大根」を使った味噌汁
- 日佐小学校・・・収穫した「大根」を使った味噌汁
- 早良小学校・・・収穫した「かつお菜」を使った味噌汁

横手小学校



2年生の3クラスが児童それぞれ育てた大根を収穫しました。

収穫後に児童の保護者で、大根の味噌汁を作り、子どもたちは作られる様子を見学したり、野菜にまつわるクイズや紙芝居を発表しました。



指導して頂いた生産者と保護者、地域の見守り隊の方をお招きして味噌汁を美味しく頂きました。

自分たちで育てた大根を使った味噌汁は「甘くておいしい」という声が多く挙がり、最後には指導して頂いた生産者に感謝状をお渡ししました。



日佐小学校



2年生の3クラスが児童それぞれ育てた大根を収穫しました。自分が蒔いた種が水やり、間引きをすることで大きく育つことに驚きながら生産者の教えのもと、嬉しそうに自分の野菜を引き抜いていました。

収穫後に児童の保護者で、大根とさつまいもの味噌汁を作り、指導して頂いた生産者と一緒にいただきました。大根があまり好きではないという児童も美味しいという声があがるなど好評で、おかわりする子が多くいました。

横手小学校



2年生が育てたブロッコリーとかつお菜を収穫しました。

「スーパーで見るブロッコリーより大きい！」などの声や、あまり見ないかつお菜にも驚く様子が見られました。



収穫後に児童の保護者でかつお菜の味噌汁を作り、子どもたちは野菜にまつわるクイズや劇を発表しました。

その後、指導して頂いた生産者を含めて味噌汁を美味しく頂きました。

あまり聞き慣れないかつお菜の味噌汁はかつお菜からのダシがすごく出て、美味しいとおかわりする児童が多く、試食後には生産者に感謝のメッセージをお渡ししました。

福岡市農畜産物消費拡大推進協議会:福岡市, 福岡市農業協同組合, 福岡市東部農業協同組合, 福岡県花卉農業協同組合, ふくおか県酪農業協同組合, 福岡県で構成。